

新入職者 66 人を迎えバーベキュー

城西病院を核とした達生堂グループの新入職者歓迎バーベキュー大会が5月20日、通所リハビリテーション施設 茶釜の湯で盛大に開かれました。大会には、前場文夫結城市長、白井平八郎茨城県議をはじめ、大勢の人が駆け付けました。

今年度、達生堂グループに66人の新人の職員を新たに迎えました。栃木県壬生町には株式会社サンライズが運営するショートステイ みぶの杜も立ち上がり、18人の職員が新しく入りました。

大会は、ユーザー隊の踊りで幕開け。多田正毅理事長、前場市長、白井県議があいさつで、新人を温

かくもてなしました。引き続き、茶釜の湯の永島覚一院長の音頭で乾杯しました。

会場では、「茨城を食べよう」と、ローズポークをはじめ茨城産の野菜などをふんだんに使い、バーベキューに舌鼓を打ち、和気あいあいの中で交流を深めました。途中、全員参加の〇×式のゲームを楽しみました。タイのソンクラーン（水掛けまつり）になぞらえ、会場中央に置いた温泉を掛け合う姿も見られました。最後は、茶釜の湯の利用者とともに、『昴』を全員で合唱しました。

平成 29 年 5 月 22 日

